

取り違い注意: Weekly パクリタキセル療法には、胃がん用と乳がん用があります。

疾患名 : HER2陰性進行再発胃がん(2次) 1クール : 28日 総クール数 : PDあるいはPS悪化まで

1. 薬剤

抗癌剤一般名	商品名	標準投与量	投与日	用量規制毒性
パクリタキセル	パクリタキセル	80 mg/m ²	Day1,8,15	骨髄抑制(好中球減少、白血球減少など)、過敏症、末梢神経障害、血圧低下

2. レジメン

投与日	Rp	ルート	投与時間	使用薬剤名	標準投与量	備考
Day1,8,15	1	点滴静注 (本管)	キープ& フラッシュ用	生食 100mL		血管外漏出・逆血予防のルート確認 ケモ終了時ルートのフラッシュ用にも使用する ※全量投与しなくてもよい
Day1,8,15	2	点滴静注 (本管)	30分	ファモチジン(20mg)	1A	レスタミンコウ錠 5錠 内服
				デカドロン(3.3 mg/1mL)	2A	
				生食 50mL		
Day1,8,15	3	点滴静注 (本管)	60分	パクリタキセル	80 mg/m ²	
				生食 250mL		

3. 初回投与基準及び各クール開始基準

(投与前日または当日に下記条件を満たさない場合は下記条件に回復するまで延期する。)

- PS規定: PS 0、1、(2)
 - 白血球 $\geq 3000/\mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 1500/\mu\text{L}$ 、血小板数 ≥ 7.5 万、ヘモグロビン $\geq 9.0\text{g/dL}$
 - 発熱、CRP上昇あるいは白血球増加 ($\geq 12000/\mu\text{L}$) 等の感染兆候なし
 - 総ビリルビン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ 、AST、ALT $\leq 2 \times$ 施設の正常値上限
 - クレアチニン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ 、BUN $\leq 25\text{mg/dl}$
 - 心電図正常(心疾患、重篤な不整脈がない)
- 注)開始予定日より一週間を超えても回復しない場合は投与を中止する。

4. 同一クール内投与基準 (投与前日または当日に下記条件を満たさない場合は下記条件に回復するまで延期する。)

- 白血球 $\geq 2000/\mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 1000/\mu\text{L}$ 、血小板数 ≥ 7.5 万
 - 発熱、CRP上昇あるいは白血球増加 ($\geq 12000/\mu\text{L}$) 等の感染兆候なし
 - 総ビリルビン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ 、AST、ALT $\leq 2 \times$ 施設の正常値上限
 - クレアチニン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ 、BUN $\leq 25\text{mg/dl}$
 - 心電図正常(心疾患、重篤な不整脈がない)
- 注)開始予定日より一週間を超えても回復しない場合は投与を中止する。

5. 減量・中止基準 (前クール投与後に下記のいずれかに該当した場合は減量する)

種類	最悪時の程度	次回投与量
好中球数 (白血球数)	500/ μL 未満 (1000/ μL 未満)	パクリタキセル 60 mg/m ² に減量、 さらなる減量はせずに中止
血小板	3万/ μL 未満	
非血液毒性	Grade3 以上	